

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(3年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	マクベツチョウ 幕別町	サツナイ 札内	平成27年度	平成29年度	幕別町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)	
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)		
必須 目標	① 経営面積の拡大	1 1	1 1	1 1	100%
	② 農業の6次産業化				
	③ 農産物の高付加価値化	1 0	1 1	1 1	100%
	④ 経営コストの縮減	2 2	2 2	2 2	100%
選択 目標	⑤ 耕作放棄地の解消				
	⑥ 農業経営の複合化				
	⑦ 農業経営の法人化				
	⑧ 雇用				

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段: 実績)			3年度目 達成状況 (%)
				1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	
1		経営面積の拡大(ha)	15.7	16.7 19.6	16.7 22.6	16.7 22.4	670.0
		経営コストの縮減 (総経営費÷総売上:%)	91.6	90.7 80.2	90.7 80.2	90.7 72.8	2088.9
2		農産物の高付加価値化 (新品種導入による単価向上)	メーク 7.72ha 45.1円/kg	メークイン 10.0ha 45.1円/kg	メークイン 10.0ha 45.1/	メークイン 10.0ha 45.1円/kg	100.0
				メークイン 11.38ha 35.9円/kg	メークイン 10.94ha 57.3/	メークイン 7.41ha 109.9円/ kg	
		トヨシロ 0.0ha	トヨシロ 0.5ha 30.0 円/kg	トヨシロ 1.0ha 30.0/	トヨシロ 2.0ha 30.0円/kg	100.0	
			トヨシロ 0.36ha 34.3円/kg	トヨシロ 2.96ha 34.6/	トヨシロ 5.2ha 35.9円/kg		
コナフブキ 4.85ha 24.1円/kg	コナフブキ 3.8ha 24.1 円/kg	コナフブキ 30.ha 24.1/	コナフブキ 2.0ha 24.1円/kg	100.0			
	コナフブキ 2.44ha 22.0円/kg	コナフブキ 0ha 23.8/	コナフブキ 0ha 0円/kg				
		経営コストの縮減 (総経営費÷総売上:%)	84.2	83.8	83.8	83.8	4575.0
				79.4	81.8	65.9	

III 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

目標を達成した。

IV 人・農地プランの作成状況

- (1) 作成した日 年 月 日
(2) 今後の見通し(未作成の場合)

--

[記入要領]

- 1 「現状」「目標」欄は、経営体育成支援計画書(以下「支援計画」という。)及び経営体調書の成果目標の「現状」I及びIIの「達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、下段は、当該年度の実績を記載し、「○年度目の達成状況(%)」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。
- 2 IIの対象経営体の成果目標に関する達成状況は、支援計画の添付資料である経営体調書に掲げた経営体の成果目標の項目について、対象経営体毎に記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。
IIの経営体の成果目標達成状況の達成率は、 $(実績-現状)/(年度計画-現状) \times 100$ により求めるものとする。
(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)
「参考」欄については、
販売価格＝主な作物の10a当たり販売価格又は農業粗収益を記入する。
生産コスト＝主な作物の10a当たり生産費を記入する。
経営コスト＝10a当たり農業経営費を記入する。
- 3 IIIの「達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)」欄は、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成に立ち遅れがある場合には、その要因を把握した上で達成に向けた具体的な取り組み内容を記入すること。
また、目標年度において目標を達成していない場合は、別途、別紙様式1-11号により経営体ごとに未達成となった理由を整理し、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入するとともに、地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向を記入する。
- 4 IVの人・農地プランの作成状況については、事業実施時点で人・農地プランを作成していない地区の場合(第1の2の(2)に該当する場合)に記載する。

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(3年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	幕別町	大正地区	平成27年度	平成29年度	幕別町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			2年度目 達成状況 (%)	
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)		
必須 目標	① 経営面積の拡大				
	② 農業の6次産業化	2 1	2 1	2 2	100%
	③ 農産物の高付加価値化	2 1	2 0	2 2	100%
	④ 経営コストの縮減	4 2	4 1	4 2	50%
選択 目標	⑤ 耕作放棄地の解消				
	⑥ 農業経営の複合化				
	⑦ 農業経営の法人化				
	⑧ 雇用				

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段: 実績)			3年度目 達成状況 (%)
				1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	
1		農業の6次産業化 (手亡の契約栽培)	手亡 取引なし	手亡 1社 40 俵	手亡 1社 40 俵	手亡 1社 40 俵	305%
		経営コストの縮減 (10a当りの経営費)	経営費 123千円 /10a	経営費 122千円 /10a	経営費 122千円 /10a	経営費 122千円 /10a	1400%
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)				
		生産コスト(円/10a)					
		経営コスト(円/10a)					

2	農業の6次産業化 (小豆の契約栽培)	0社	1社	1社	1社	100%
		1社	1社	1社		
		0俵	70俵	70俵	70俵	100%
			78俵	72俵	121俵	
	経営コストの縮減 (10a当りの経営費)	経営費 98千円 /10a	経営費 97千円 /10a 経営費 111千円 /10a	経営費 97千円 /10a 経営費 115千円 /10a	経営費 97千円 /10a 経営費 96千円 /10a	200%
参考 (任意)	販売価格(円/10a)					
		生産コスト(円/10a)				
		経営コスト(円/10a)				
3	農産物の高付加価値化 (小麦の1等製品化率の向上)	87%	88%	88%	88%	500.00%
		95%	17.33%	92%		
	経営コストの縮減 (10a当りの経営費)	経営費 78千円 /10a	経営費 77千円 /10a	経営費 77千円 /10a	経営費 77千円 /10a	-67%
			経営費 98千円 /10a	経営費 85千円 /10a	経営費 80千円 /10a	
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)				
		生産コスト(円/10a)				
		経営コスト(円/10a)				
4	農産物の高付加価値化 (てん菜出荷産糖量の向上)	1.27t/10a	1.30t/10a	1.30t/10a	1.30t/10a	111%
		1.15t/10a	0.8t/10a	1.30t/10a		
	経営コストの縮減 (10a当りの経営費)	経営費 109千円 /10a	経営費 108千円 /10a	経営費 108千円 /10a	経営費 108千円 /10a	-200%
			経営費 75千円 /10a	経営費 98千円 /10a	経営費 111千円 /10a	
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)				
		生産コスト(円/10a)				
		経営コスト(円/10a)				

Ⅲ 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

3年度目は3項目の成果目標のうち、「経営コストの縮減」について目標未達成となった。
「経営コストの縮減」において目標未達成であった2経営体については、コスト縮減に努めていたものの、平成29年産の豊作基調により、出荷に伴う交通費等が増加したことにより目標達成に至らなかった。
次年度の営農では、町、普及センター、農協等で組織する「ゆとりみらい21推進協議会」において引き続き指導するとともに、経営費の縮減に努める。

IV 人・農地プランの作成状況

- (1) 作成した日 年 月 日
(2) 今後の見通し(未作成の場合)

[記入要領]

- 1 「現状」「目標」欄は、経営体育成支援計画書(以下「支援計画」という。)及び経営体調書の成果目標の「現状」I及びIIの「達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、下段は、当該年度の実績を記載し、「○年度目の達成状況(%)」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。
- 2 IIの対象経営体の成果目標に関する達成状況は、支援計画の添付資料である経営体調書に掲げた経営体の成果目標の項目について、対象経営体毎に記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。
IIの経営体の成果目標達成状況の達成率は、 $(実績-現状)/(年度計画-現状) \times 100$ により求めるものとする。
(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)
「参考」欄については、
販売価格＝主な作物の10a当たり販売価格又は農業粗収益を記入する。
生産コスト＝主な作物の10a当たり生産費を記入する。
経営コスト＝10a当たり農業経営費を記入する。
- 3 IIIの「達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)」欄は、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成に立ち遅れがある場合には、その要因を把握した上で達成に向けた具体的な取り組み内容を記入すること。
また、目標年度において目標を達成していない場合は、別途、別紙様式1-11号により経営体ごとに未達成となった理由を整理し、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入するとともに、地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向を記入する。
- 4 IVの人・農地プランの作成状況については、事業実施時点で人・農地プランを作成していない地区の場合(第1の2の(2)に該当する場合)に記載する。